



連帯メッセージ

～広島・長崎への原爆投下 70 ヶ年に際して～

フィリピン新民族主義者同盟（BAYAN）日本支部

広島・長崎への原爆投下 70 ヶ年に際して、BAYAN 日本支部は日本の民衆に深く熱烈な連帯の挨拶を送ります。

70 年というのは人類に対する歴史上もっと野蛮な攻撃の犠牲者に正義を実現するための年月としてはあまりにも長すぎます。あの 1945 年 8 月の運命の日、何万人もの人々が非業の死を遂げました。しかし、その主犯であったアメリカ帝国主義はいまだ巨大であり、アジア・世界の一般市民の命を破壊し続けています。

BAYAN 日本支部は、「被爆者」と認められていない人々やこの人災である破局の影響を受けている被爆二世など続く世代の人々を含めて、すべての被爆者への正義と正当な国家賠償というを、呼びかけと要求を共にします。私たちはまた、長期にわたって国家から無視され苦しんできたすべての被爆者に対して、包括的な医療支援を要求します。米国は、日本とともに、その戦争犯罪に対する責任を取るべきであり、すべての被爆者に正義がもたらされることをこれ以上遅らせるべきではありません。

BAYAN 日本支部はまた、新安保法案の可決策動によって日本を軍国主義の道に引き戻そうとしている安倍政権を弾劾します。この新安保法案は、米国による「対テロ戦争」を口実に、この地域における自由と民主主義の波を抑圧することを目的として、日本が再び海外で戦争ができるようにするものに他なりません。米日軍事同盟は、米国の「ピボット」（アジア回帰）の下でアジア太平洋における軍事力のさらなる増強を追求しており、日本のこの地域における再侵出が、アジア太平洋における闘う民衆にとっての平和と安全を脅かすのではないかと思います。すでに、日本の独占資本は米帝国主義と共謀し、在日米軍基地を強化し、その悪の計画を実行するためにさらに多額の軍事・防衛予算を浪費しています。米国と結託した安倍の動きは、中国に対する優位性を確保し、ふたつの帝国主義国の衰退する経済を復活させようとするものですが、日本民衆の平和に生きる権利を裏切り、アジア民衆の安全への深刻な脅威となっています。

BAYAN 日本支部はまた、民衆の安全と利害に対する完全な裏切りである日本の原発再稼働策動および新たな原発建設計画を弾劾します。福島原発事故の影響はいまだ続いています。しかし、安倍政権は利益のために目を閉ざし、この地域におけるもうひとつの軍事大国になろうとしています。

広島・長崎の原爆記念日にあたって、帝国主義が私たち民衆に対して犯したこの憎むべき犯罪を決して忘れないようにしましょう！犠牲者の記憶と生存者の継続する苦難は、私たちの真の敵－米日帝国主義－に対する私たち民衆の闘いの炎を燃やし続けています。

BAYAN 日本支部は、日本とアジアの民衆と共に立ち、すべての人々のための真の平和、自由、民主主義のために闘い続けます。不正義の戦争の推進者たちを追いつめ、私たちの集団的な力によって、すべての帝国主義を打ち倒していきましょう！

被爆者への正当な補償を！

原子力発電所反対！核兵器の廃絶を！

日米軍事同盟反対！

アジア太平洋から基地をなくそう！米軍はアジアから出て行け！

安倍の新安保法案を拒絶しよう！

日本の軍事化反対！日本は戦争犯罪に対して賠償と真摯な謝罪を！

帝国主義を打ち倒そう！

2015 年 8 月 6 日